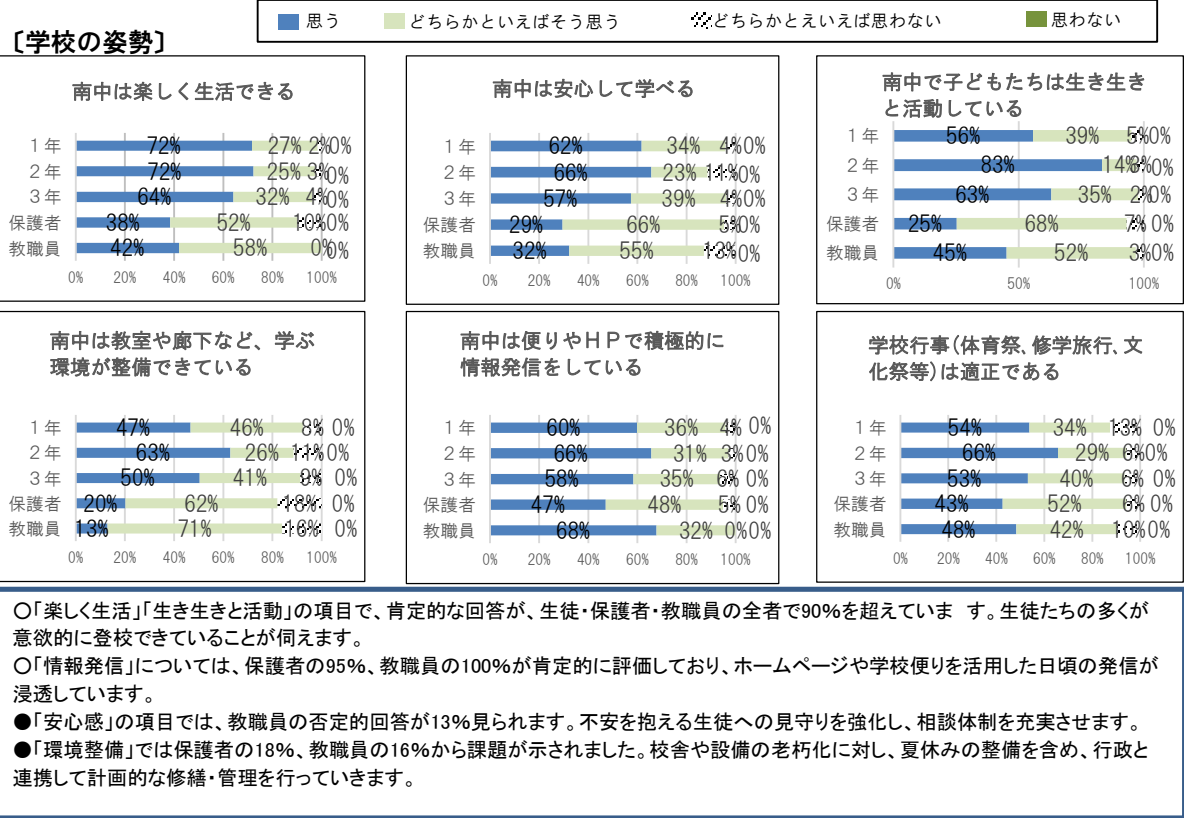


令和 8 年度 第 1 学期 学校評価 集計結果（ご報告）

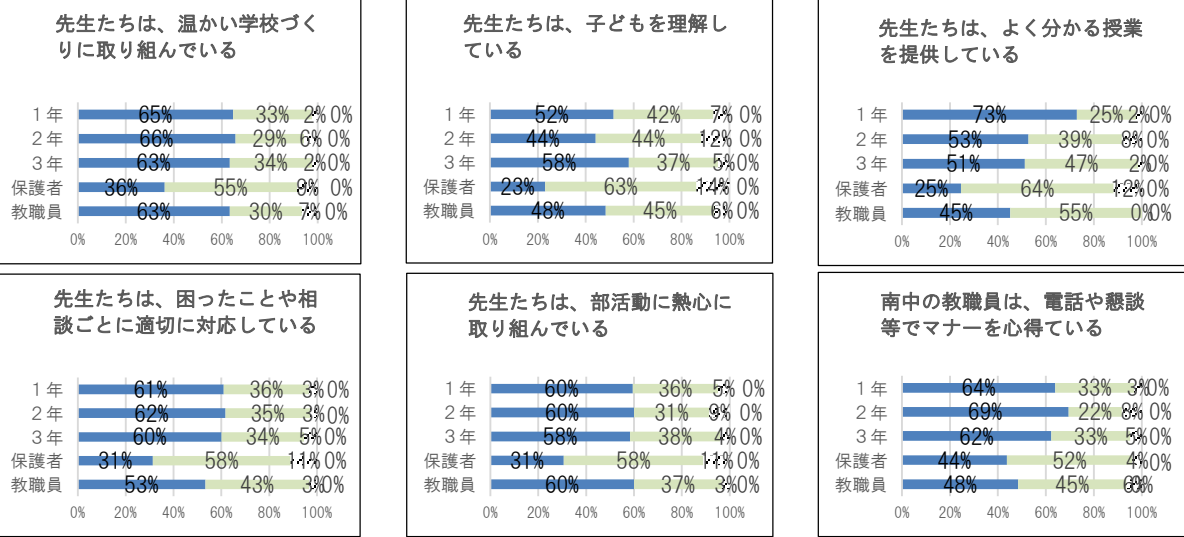
初秋の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。日頃より、本校教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、1 学期末に実施いたしました「よりよい学校づくりのために」アンケートの結果をご報告いたします。集計結果及び皆様からいただいた貴重なご意見を参考に、良かったところは更に伸ばし、課題として挙げられたことは改善できるよう取り組んでいます。

また、2 学期末にもアンケートを実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。



【教職員の取組】

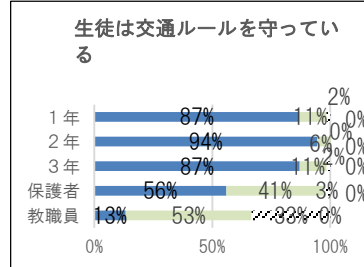
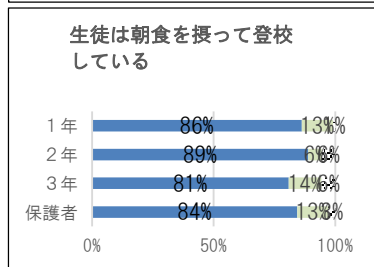
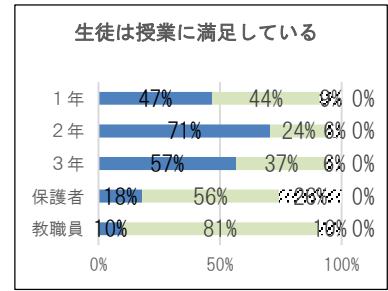
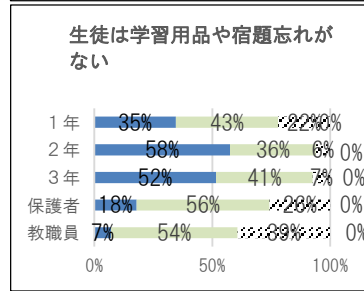
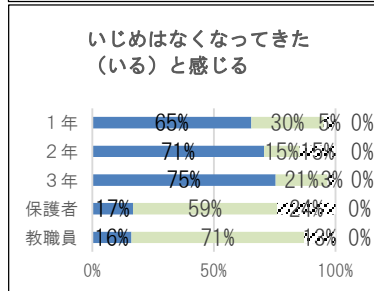
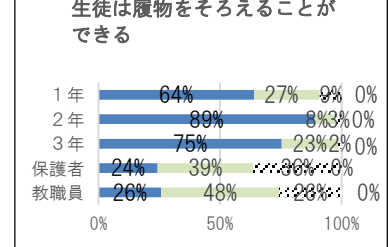
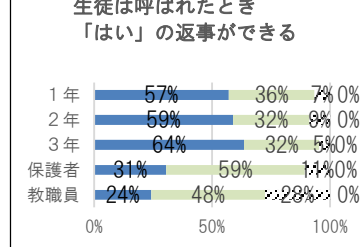
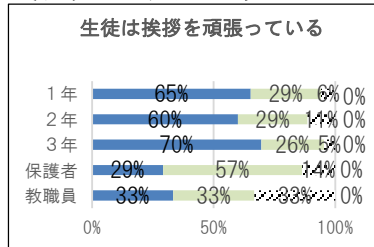


○いずれの項目も肯定的な評価が85%以上を占めており、教職員の温かい関わりが評価されています。

○特に「温かい学校づくり」や「相談対応」では、生徒・保護者の双方から高い信頼を寄せられています。

●「子ども理解」の項目で、保護者の14%、1・2年生でも10%前後から否定的回答がありました。行事や日常生活で生徒一人一人の声に丁寧に耳を傾け、個性を生かす指導を徹底してまいります。

【グランドデザイン】

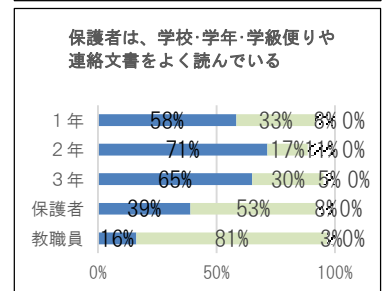
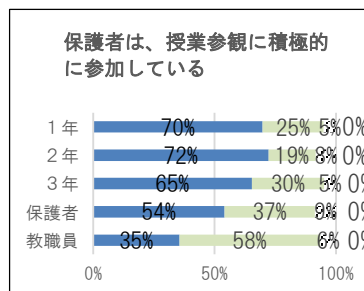
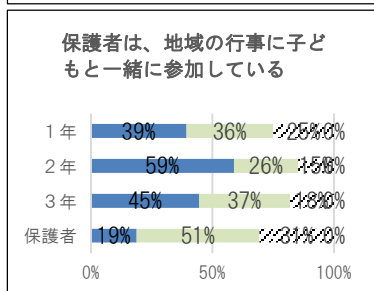
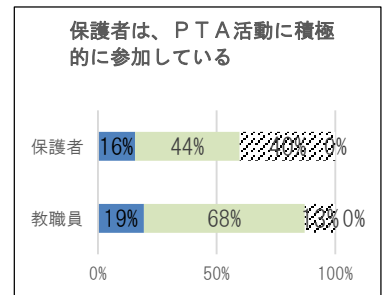
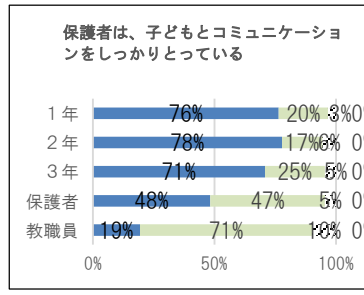
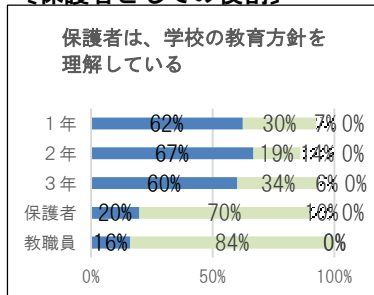


○「朝食の摂取」や「交通ルールの遵守」の項目では、生徒・保護者ともに肯定的回答が90%前後となり、家庭での生活基盤づくりに心より感謝申し上げます。

●「挨拶」「返事」「忘れ物」「交通ルール」の項目では、教職員の評価が生徒・保護者に比べて低めとなっています（否定的な回答が、挨拶33%、返事28%、忘れ物39%、交通33%）。これは「子どもたちならもっとできるはずだ」という強い期待の表れです。日頃の頑張りを認めて褒めつつ、ルール遵守の定着を促します。

●「いじめ」の項目では、生徒・保護者の一部から懸念が示されています。いじめは絶対に許さない姿勢のもと、早期発見・早期対応と相談しやすい体制づくりを徹底します。学用品や宿題忘れについても自立した学習習慣が身に付くよう指導を強化します。

【保護者としての役割】



○「子どもとのコミュニケーション」（保護者肯定90%）や「授業参観への参加」（91%）、「連絡文書の熟読」（92%）、「教育方針の理解」（90%）など、保護者の皆様が学校教育に深い関心を持ち、温かく支えてくださっていることが数値に表れています。

●「PTA活動への参加」については、保護者の否定的な回答が40%と高めです。お忙しいご家庭が多い中、無理のない形でご協力いただけるよう、参加方法や活動内容の精選・見直しを進めてまいります。